

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)

【公開番号】特開 2003-279044 (P2003-279044A)
 【公開日】平成 15 年 10 月 2 日 (2003.10.2)
 【出願番号】特願 2003-50273 (P2003-50273)
 【国際特許分類】

F 2 3 R 3/42 (2006.01)

F 2 3 R 3/52 (2006.01)

【F I】

F 2 3 R 3/42 E

F 2 3 R 3/52

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 22 日 (2006.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ガスタービンエンジンの燃焼器 (10) に用いるカウル (22、26) であって、該カウル (22、26) 内に形成された環状の波形部 (40) を含むことを特徴とするカウル。

【請求項 2】 本体が、金属薄板で作られていることを特徴とする、請求項 1 に記載のカウル (22、26)。

【請求項 3】 前記カウル (22、26) は、外側カウル (22) であることを特徴とする、請求項 1 に記載のカウル (22、26)。

【請求項 4】 該カウル (22、26) は、内側カウル (26) であることを特徴とする、請求項 1 に記載のカウル (22、26)。

【請求項 5】 ガスタービンエンジンの燃焼器 (10) であって、ライナ (14、16) を有しかつ燃焼室 (12) を形成する中空の本体 (11) と、前記ライナ (14、16) に接合されかつ環状の波形部 (40) を有する外側カウル (22) と、前記ライナ (14、16) に接合された内側カウル (26) と、を含むことを特徴とする燃焼器 (10)。

【請求項 6】 前記内側カウルは、内側の環状の波形部 (40) を有することを特徴とする、請求項 5 に記載の燃焼器 (10)。

【請求項 7】 本体が、金属薄板で作られていることを特徴とする、請求項 5 に記載の燃焼器 (10)。